



## MAC フィルタリングおよび Web 認証を伴う フォールバック ポリシーの設定

---

- [MAC フィルタリングおよび Web 認証を伴うフォールバック ポリシーについて](#), 1 ページ
- [MAC フィルタリングおよび Web 認証を伴うフォールバック ポリシーの設定 \(GUI\)](#), 2 ページ
- [MAC フィルタリングおよび Web 認証を伴うフォールバック ポリシーの設定 \(CLI\)](#), 3 ページ

### MAC フィルタリングおよび Web 認証を伴うフォールバック ポリシーについて

レイヤ2およびレイヤ3セキュリティを組み合わせたフォールバック ポリシー メカニズムを設定できます。MAC フィルタリングおよび Web 認証の両方が設定されているシナリオで、MAC フィルタ (RADIUS サーバ) を使用して WLAN への接続を試行する場合、クライアントが認証に失敗すると、Web 認証にフォールバックできるように認証を設定できます。クライアントが MAC フィルタ認証をパスすると、Web 認証が省略され、クライアントは WLAN に接続されます。この機能を使用して、MAC フィルタ認証エラーのみに基づいたアソシエーション解除を回避できます。

# MAC フィルタリングおよび Web 認証を伴うフォールバック ポリシーの設定 (GUI)



---

(注) フォールバック ポリシーを設定する前に、MAC フィルタリングを有効にする必要があります。

---

---

**ステップ 1** [WLANs] を選択して、[WLANs] ページを開きます。

**ステップ 2** Web 認証に対してフォールバック ポリシーを設定する WLAN の ID 番号をクリックします。[WLANs > Edit] ページが表示されます。

**ステップ 3** [Security] タブおよび [Layer 3] タブを選択して、[WLANs > Edit] ([Security] > [Layer 3]) ページを開きます。

**ステップ 4** [Layer 3 Security] ドロップダウン リストから、[None] を選択します。

**ステップ 5** [Web Policy] チェックボックスをオンにします。

(注) コントローラは、認証前にワイヤレスクライアントで送受信される DNS トラフィックを転送します。

次のオプションが表示されます。

- Authentication
- Passthrough
- Conditional Web Redirect
- Splash Page Web Redirect
- On MAC Filter Failure

**ステップ 6** [On MAC Filter Failure] をクリックします。

**ステップ 7** [Apply] をクリックして、変更を確定します。

**ステップ 8** [Save Configuration] をクリックして設定を保存します。

---

# MAC フィルタリングおよび Web 認証を伴うフォールバック ポリシーの設定 (CLI)



(注) フォールバック ポリシーを設定する前に、MAC フィルタリングを有効にする必要があります。MAC フィルタリングを有効にする方法については、「[WLAN の MAC フィルタリングについて](#)」の項を参照してください。

**ステップ 1** 特定の WLAN で Web 認証を有効または無効にするには、次のコマンドを入力します。  
**config wlan security web-auth on-macfilter-failure wlan-id**

**ステップ 2** Web 認証ステータスを表示するには、次のコマンドを入力します。  
**show wlan wlan\_id**

```
FT Over-The-Ds mode..... Enabled
CKIP ..... Disabled
IP Security..... Disabled
IP Security Passthru..... Disabled
Web Based Authentication..... Enabled-On-MACFilter-Failure
  ACL..... Unconfigured
  Web Authentication server precedence:
  1..... local
  2..... radius
  3..... ldap
```

